

## 記入例

※県使用欄 ( )			
【回数】	【給付額】	定期 (年額)	早期残 (4分の3の額)
	円		
第1子	多子	通信	生保 / 生保通信

宮崎県知事 殿

## 宮崎県私立高等学校等奨学給付金給付申請書

定期申請  
(早期残額を含む)記入をした日を必ず  
ご記入ください。

申請日 (記入日) 令和 6年 〇月 〇日 私は、必要書類を添えて、高等学校等奨学給付金の受給を申請します。

【1】 次の4項目を確認の上、□に✓点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、宮崎県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は宮崎県以外の都道府県に高等学校等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費 (見学旅行費又は特別育成費 (母子生活支援施設の高中生等を除く)) の支弁対象ではありません。

項目を読み、ご理解  
いただけましたら  
✓点を必ずつけて  
ください。

保護 (生業扶助) の受給状況を確認します。該当する□に✓点を付けてください。

 受給しています  受給していません

【3】 次の申請区分の該当する□に✓点を付けてください。

この申請の基準日は、7月1日です。

全学年対象	新入生で <u>早期申請</u> をされた方
<input checked="" type="checkbox"/> 定期申請	<input type="checkbox"/> 早期の残額申請

【4】 太枠内をご記入ください。

フリガナ	ミヤザキ タロウ	生徒との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
申請者 (保護者等)	宮崎 太郎			
7月1日時点の住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 宮崎県 〇〇市〇〇〇 1丁目1番地1号 〇〇〇101号室	連絡先	自宅 0985 - 12 - 〇〇〇〇	
現在の住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 ※上の住所と同じ場合は『同上』とお書きください。 同上	携帯電話	090 - 1234 - 〇〇〇〇	
フリガナ	ミヤザキ ソラ	学校名	〇〇高等学校	
対象となる生徒氏名	宮崎 空	学校所在地	県外の学校へ通われている方のみ ご記入ください。 都道府県	
生年月日	(西暦) 2007年 8月 1日	学年学科	2年 1組 〇〇〇 科	
転・入学年月	(西暦) 2024年 4月	課程	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 定時制	
過去に在学した高校等	学校名	在学期間	課程	給付金受給回数
	<input type="checkbox"/> 国公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 △△高等学校	2023年 4月 2024年 3月	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制	なし 1回 2回 3回 4回 不明 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私立	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制	なし 1回 2回 3回 4回 不明 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

【扶養される兄弟姉妹の状況】

\* 7月1日時点で15歳以上23歳未満 (中学生を除く) の扶養されている兄弟姉妹をご記入いただき、必ず「扶養誓約書 (様式3)」を提出してください。 (兄弟姉妹の扶養関係の確認を扶養誓約書により行い、就労している方 (アルバイトを含む) は、月収をご記入ください。)

生徒本人との続柄	氏名	生年月日	職業または学校名	課程	給付金の目的の有無	
姉	宮崎 波	2002年 〇月 〇日	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私立 アルバイト	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	月平均収入 7万
弟	宮崎 太陽	2006年 〇月 〇日	<input type="checkbox"/> 国公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 〇〇高等学校	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1年
		年 月 日	<input type="checkbox"/> 国公立 <input type="checkbox"/> 私立	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

裏面へ

【申請者の収入の状況について】 【1】または【2】の該当する□に✓点を付けてください。

□	<b>【1】生活保護(生業扶助)受給世帯</b>
生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。(生活保護法第36条の規定による生業扶助受給証明書(様式9) ※7月1日現在の受給証明書を提出してください。)	

✓	<b>【2】道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯 (ア)～(エ)をご記入ください。</b>
次の者の個人番号カードの写し等(個人番号カード、個人番号が記載された住民票の写し、住民票記載事項証明書等)を提出します。(県内の学校に通われている方は、省略できます。(ウ)より確認ください。)	

(ア) 該当する□に✓点を付けてください。【1】生活保護(生業扶助)受給世帯の方は、(ア)～(エ)は記入不要です。

①	✓	<b>親権者(両親)2名分</b>
②	□	<b>親権者(父または母)1名分</b> (一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合はその者を除く。) <u>◎必ず理由に✓点をつけてください。</u> (理由) □離婚 □死別 □その他( ) <input type="checkbox"/> 離婚協議中かつ別居中であり、親権者の一方に課税証明書等の提出を求めたが応じてもらえない場合 者が2名の方は、必ず①の2名分に✓点と県外の学校の方は、2名分のマイナンバーのコピーを提出してください。

②に該当する方は、必ず理由に✓点をつけてください。

③	□	<b>未成年後見人( )名分</b> 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(複数の場合は全員分) ※法人である未成年後見人又は財産に関する権限のみを行使すべきとされている者を除く。
④	□	<b>生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分</b> 親権者又は未成年後見人が存在しない、又は成人の生徒で主たる生計維持者が存在する場合等。
⑤	□	<b>生徒本人</b> 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合。 (成人の生徒である場合も含む。)

(イ) 個人番号カードの写し等を添付する保護者等を記入してください。

フリガナ	ミヤザキ タロウ	生徒との続柄	フリガナ	ミヤザキ ハナコ	生徒との続柄
氏名	宮崎 太郎	父	氏名	宮崎 花子	母
生年月日	(西暦) 1977 年 ○ 月 ○ 日		生年月日	(西暦) 1980 年 ○ 月 ○ 日	
今年1月1日の住所	宮崎 都 道 府(県) ○○ 市 区 町(村)		今年1月1日の住所	宮崎 都 道 府(県) ○○ 市 区 町(村)	
	<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない			<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない	

(ウ) 上記保護者等の提出書類の確認をお願いします。該当する□に✓点を付けてください。

✓	<b>県内の学校</b>	個人番号カードの写し等の提出は、省略します。 (就学支援金申請時に提出済み)	□	<b>県外の学校</b>	以下の書類を提出します。 ・保護者等全員分の個人番号カードの写し等 ・本人確認書類(写真付き身分証明書)の写し
---	--------------	---	---	--------------	---

(エ) 次の内容を確認の上、□に✓点を付けてください。

✓	私の世帯は、認定基準日において、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業の扶助は、受給していません。
---	---

**【重要】**

★	<b>制服再購入加算</b>	生業扶助(生活保護)を受けていない方は、こちらの✓点を記入することで不受給であることを誓約してください。 対象生徒の制服が喪失・毀損したた加算の受給を申請をします。	<b>【必要書類】</b> ① 罹災証明書等 (令和6年能登半島地震被災は不要) ② 制服の再購入に係る誓約書・証明書(様式10)
□	災害等により着せ、制服の再購入		
認定基準日	令和 年 月 日	※認定基準日とは、申請のあった翌月の1日となります。(災害等が発生した日が申請のあった月の1日の場合は、申請のあった月)	

**【留意事項】**

- ・2校以上の学校に在籍している場合は、いずれか1校を選んで申請してください。
- ・偽り、その他不正な手段による申請により給付決定を受けた時は、支給された給付金の全額を即時返還していただきます。また、返還期日の翌日から返還の日までの期間について違約金が課されます。